



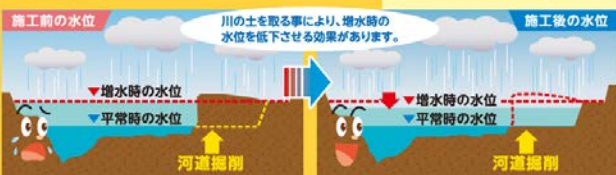
平野 友佳鈴
2018年入社

入社後1年ほど橋梁・橋脚補修工事に従事した後、2019年3月から長良川野寺河道掘削工事に携わっています。現場では安全や品質・出来形の管理や測量などを行っています。

洪水を安全に流下させる為に河道掘削を行っています!



工事名 平成30年度 長良川野寺河道掘削工事



情報化施工例

UAV(ドローン)等による3次元測量
ドローン等による写真測量等により、短時間で面的(高密度)な3次元測量による出来形管理。



オペレーターに対して、施工対象物の形状をリアルタイムで画面に表示して、マシンガイダンス技術で形状などを管理するシステムです。



現場全景 (河道掘削完了時)

<工事・業務概要> 工事延長200m

河川土工 地盤改良工 船着場照明設備新設工 仮設工

当現場では、週休2日制やICT(情報通信技術)の活用等に取り組んでいます。ICTを活用することにより従来の施工方法より大幅に力仕事は少なくなっています。土曜祝日もしっかりと休むことが出来たので体の心配をすることなく仕事に取り組むことが出来ました。また、現場事務所には女性専用の更衣室もあり快適に過ごすことが出来ました。



日々のICT建機の
精度確認及び調整



TS(トータルステーション)
による測量



協会社の方への安全衛生教育

・未来をつくる女性技術者の皆様へ

この仕事は、日々新たな刺激や学びがあります。多くの人の力を合わせ、物が出来ていく姿は間近で見ると迫力があり、現場でしか味わえないスリルや感動があると思います。

働く前は現場に出ることに少し抵抗がありました。しかし、建設業では働き方改革が進められており、想定より働きやすい環境がありました。現場でも女性の方にお会いする機会がありますし、建設業に女性が増えどんどん働きやすい環境に変化していると感じます。